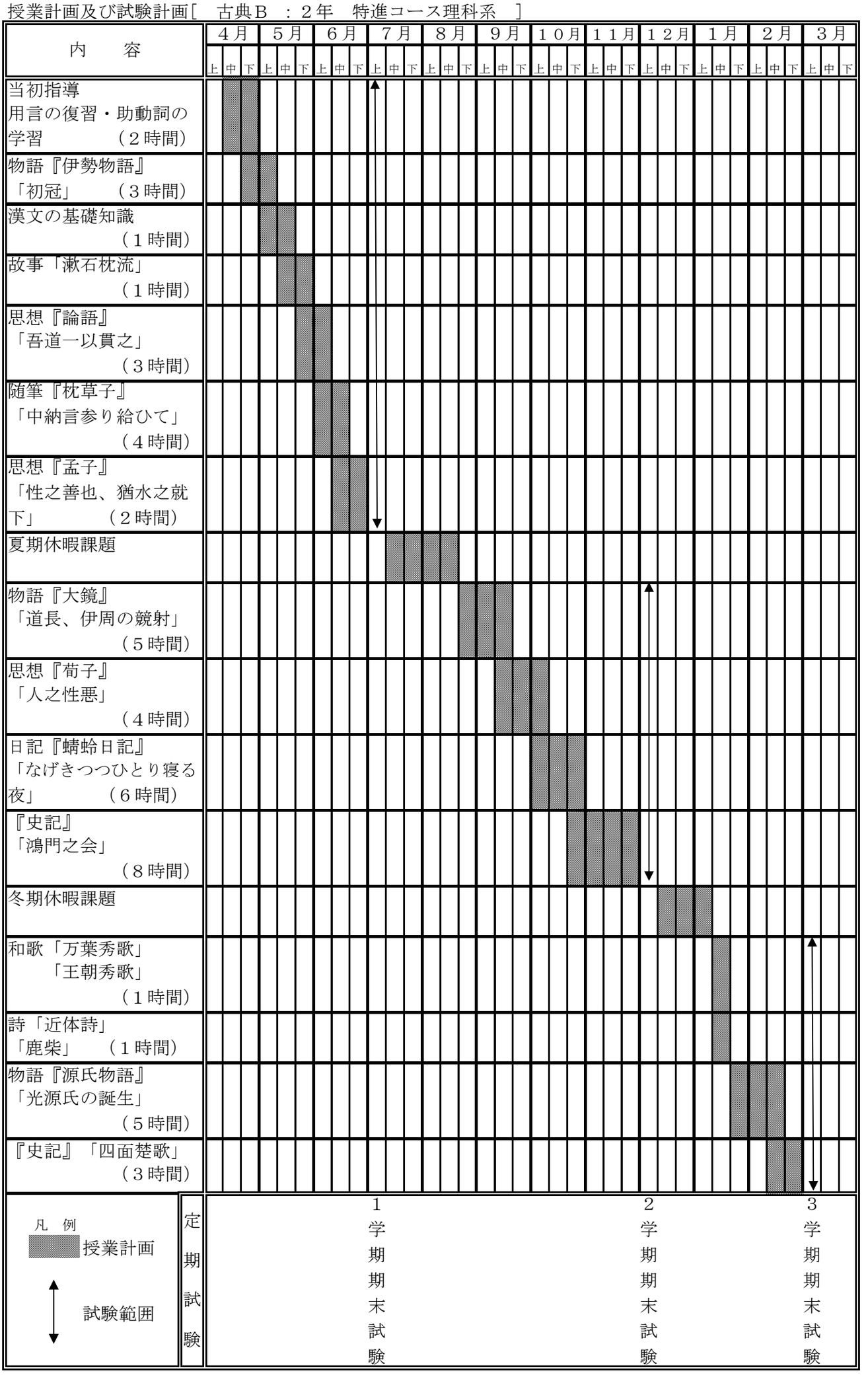
教　科　名	科　目　名	履　修　学　年	履 修 区 分	単　位　数
国語	古典Ｂ	２年（特進コース理科系）	必修	２

目　標	国語総合で既習の諸事項を復習し，さらに新しい古典の読解上の技術や知識を習得すると共に各単元の学習を通して，古語や作者・作品に関する文学史的知識を深め，古典の特色や味わい方を習得する。大学受験にも対応できる学力を育成し，高校３年生に進級する際には，初見の文章でも理解できるようになる。
教　科　書	精選古典Ｂ　古文編（東京書籍） 精選古典Ｂ　漢文編（東京書籍）
副　教　材	精選古典Ｂ　古文編　学習課題ノート（東京書籍） 精選古典Ｂ　漢文編　学習課題ノート（東京書籍） 核心古文単語３５１（尚文出版） 読解をたいせつにする体系古典文法（数研出版） ブライト古文　ベーシック（数研出版） 基礎からのジャンプアップノート　古典文法演習ドリル（旺文社） 漢文必携（桐原書店） 基礎からのジャンプアップノート　漢文句法演習ドリル（旺文社）
授　業　形　態	古典の内容について講義形式で行う。
評　価　規　準	＜関心・意欲・態度＞ ・文章の内容や形態に応じた表現の特色に注意して読もうとしている。 ・古人のものの見方や心情を理解し，自分の考え方を深めようとしている。 ＜思考力・判断力・表現力＞ ・文章の内容を，構成や展開に即して的確に読み取っている。 ・思想や人物の感情などを的確に捉えたり，その価値を考察したりしている。 ＜技能＞ ・古典特有の文体や文章の構成を把握し，作者の論の進め方を読み取っている。 ・重要語や文法，句形を正しく理解し，文脈に沿って現代語訳している。 ＜知識・理解＞ ・古典文法や古語，句形や修辞などの言葉の特徴や表現のきまりについて理解している。 ・時代背景や文化，思想などついて理解している。
評　価　方　法	定期試験（年３回）の結果を中心に，授業への取り組み方（出欠・態度・忘れ物・発表・提出物），小テストなどを考慮して総合的に評価する。
学習上の留意点	予習を行い，語句の読み方や意味は自分自身で辞書を使って調べ，ノートにまとめて授業に臨むようにしてください。分からないところは積極的に質問して確実に理解できるようにし，その理解が定着するよう復習をしましょう。

授業計画及び試験計画[　古典Ｂ　：２年　特進コース理科系　]